

南葵音楽文庫プレオープン 公開記念講演＆演奏会

記念講演会 南葵音楽文庫に宿る「魂」 講師：美山 良夫

(慶應義塾大学名誉教授)

記念演奏会 日韓フレンドシップ・コンサート

モーツアルト：クラリネット五重奏曲 イ長調 K.581

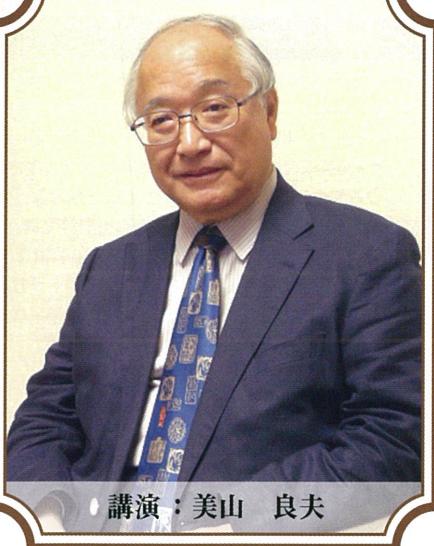
ベートーヴェン：弦楽四重奏曲 変ロ長調 Op.130より「カヴァティーナ」

ドヴォルザーク：ピアノ五重奏曲 イ長調 Op.81

2017年12月3日(日) 14:00～16:00

場所 和歌山県立図書館2階 メディア・アート・ホール

※演奏会終了後、希望者は南葵音楽文庫閲覧室の内覧ができます。



講演：美山 良夫



澤 和樹

澤 哲樹

キム・ウンシク

西川 智也

※事前申し込み必要《往復はがきでの申し込みになります》

※応募数120名以上で抽選となります。

参加無料

南葵音楽文庫とは

紀州徳川家16代当主であった徳川頼貞は、東京麻布の自邸内に、我が国最初の音楽専用ホール「南葵楽堂」を設立しました。南葵音楽文庫は、そこに併設された音楽図書館に由来します。

頼貞は英国の研究家力ミングズの蔵書の一部なども含め積極的に収集した資料を公開し、当時としては世界有数の音楽図書館を設立しました。文庫は、その後関東大震災、戦争などにより複雑な転遷を辿りましたが、1977年からは財団法人読売日本交響楽団が所有することとなった、日本の音楽界全体の宝ともいえる文化資産です。

このたび関係者の協力によりこの資料が和歌山県に寄託され、平成29年12月3日から和歌山県立図書館において整理の済んだ

資料から順次公開されます。

世界的に見ても貴重なこの資料を公開することとなる、和歌山県立図書館「南葵音楽文庫閲覧室」のオープンを記念し、奇しくも南葵楽堂を彷彿させる和歌山県立図書館に併設されたメディア・アート・ホールにおいて、このような講演会と演奏会を開催する運びとなりました。

日本の音楽の勃興のために
尽力した徳川頼貞侯の最愛の
忘れ形見にささげる講演会、
演奏会にお越しください。

南葵音楽文庫プレオープン記念演奏会 日韓フレンドシップ・コンサート

2013年9月、澤 和樹とヤン・ソンウォンの出会いから20周年を記念して澤ファミリーとヤン夫妻が共演し、韓国で3公演、日本で3公演を行い、友情を深め合いました。その後、東京藝術大学と延世大学校の教員、学生による音楽交流に発展し、4年ぶりの今回は澤 亜樹と結婚したクラリネットの西川智也を加え、3組の夫婦による共演となります。(和歌山県立図書館音楽監督 澤 和樹)



澤 和樹 (ヴァイオリン・ヴィオラ)

1979年、東京藝術大学大学院修了。「安宅賞」受賞。ロン=ティボー、ヴィエニアフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。イザイ・メダル、ボルドー音楽祭金メダル受賞などヴァイオリニストとして国際的に活躍。「84年に東京芸大に迎えられるとともに本格的な演奏活動を開始。「89年には、文部省在外研究員としてロンドンの王立音楽院に派遣され、さらに研鑽を重ねた。この時期、アマデウス弦楽四重奏団メンバーとの出会いにより澤クワルテットの結成を決意する。ヴィオラ奏者としては、アマデウス弦楽四重奏団メンバーとの共演を始め、グスタフ・マーラーQ、ロータスQ、クスQ、ヘンシェルQらと共に演奏。2004年、和歌山県文化賞受賞。東京藝術大学音楽学部長を経て2016年4月より東京藝術大学学長に就任。英国王立音楽院名誉教授。和歌山県立図書館音楽監督。



蓼沼 恵美子 (ピアノ)

東京藝術大学附属高校、同音楽学部を卒業。「安宅賞」受賞。同大学院修了後、ロンドンに留学し、マリア・クルチョ女史に師事。1983年、ミュンヘン国際コンクール、二重奏部門で第3位入賞。これまでに、著名アーティストと多数共演。高い信頼を得ている。妹、蓼沼明美との「姉妹デュオによる珠玉の連弾」、ヘンシェル弦楽四重奏団との共演による「シューマン&ブラームスのピアノ五重奏曲」等のCDは音楽誌上で高い評価を得る。澤和樹とのデュオ活動は40年に及び、国内外の音楽祭に招待されている。

「ベートーヴェンのヴァイオリンとピアノのためのソナタ全曲チクリス」は国内各地、イギリスでも成功を収めた。また14~15年「シーベルト、シーマン、ブラームスをうたう」シリーズのライヴCDは、いずれもレコード芸術特選盤として紹介されている。現在、洗足学園音楽大学、桐朋学園芸術短期大学、吉祥女子高等学校講師。



澤 亜樹 (ヴァイオリン・ヴィオラ)

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学音楽学部首席卒業。安宅賞、アカンサス音楽賞受賞。2006年、第17回パリ国際バッハコンクール・ヴァイオリン部門で第2位受賞。2010年より2年間、文化庁新進芸術家海外研修員として英国王立音楽院修士課程に留学し首席修了。学内にて、Wilfrid Parry Prize, Roth Prize, Regency Award等多数受賞。2010/2011年度ロンドン交響楽団研修生。青山音楽賞新人賞、松方ホール音楽賞受賞。これまでに藝大フィルハーモニア管弦楽団、ウクライナ国立フィルハーモニー、関西フィルハーモニー管弦楽団と共に演奏。2014年、東京藝術大学大学院修士課程修了。大学院アカンサス賞受賞。東京文化会館にてデビューリサイタルを開催。現在、東京藝大音楽学部室内楽科非常勤講師および藝大フィルハーモニア管弦楽団コンサートミストレス。

【お申込み方法】※往復はがきによるお申し込みに限ります。

往復はがきに、右記の内容をご記入のうえ、以下の宛先までご郵送ください。

〈宛先〉 〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
和歌山県立図書館 文化情報センター
12月3日、講演会演奏会係

定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。

当落の結果は返信はがきにてお送りさせていただきます。

〈お問い合わせ先〉

文化情報センター TEL 073-436-9530
FAX 073-436-9531

☆お申し込み締め切り 平成29年11月3日(金)必着

- ハガキに不備がある場合は無効とさせていただきます。
- 定員を超えた場合は抽選となります。抽選結果は返信用はがきでお送りいたします。(11月10日頃に発送します)
- お電話でのお問い合わせは11月15日(水)以降にお願いします。
- 都合により、曲目等の内容の一部その他を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- お申し込みはお一人様、1回限りとさせていただきます。
- お申込者様の個人情報は、本件申込み取扱いにのみ利用いたします。

ヤン・ソンウォン (チェロ)

韓国出身のチェリスト。パリ国立高等音楽院にてP.ミュレール、インディアナ大学にてJ.シュタルケルの各氏に師事し、シュタルケルのアシスタントを務める。V.トレチャコフ、Y.バシュメット、C.エッセンバッハ、チョン・ミョンファン、P.ドヴァイヨン等世界的な演奏家と共に演奏。韓国EMI、DECCA/Universalから数多くのCDをリリース。カナダのバンフ国際室内楽コンクール、フランスのアンデレ・ナヴァラ、日本のカサド、韓国のトンヨン国際コンクールなど、国際コンクールの審査員を歴任。フランスのロワール地方のショーモン城で行われるオオオノン音楽祭の音楽監督。オオオノン三重奏団を主宰。現在、英国王立音楽院客員教授、延世大学校音楽学部教授。



キム・ウンシク (ヴァイオリン)

ソウル芸術高校、ソウル大学校音楽学部を経てイエール大学院修士課程修了。これまで韓国交響楽団、ソウル交響楽団、釜山交響楽団、響ホール室内合奏団のソリストとして招聘される他、フランス、イタリア、スペイン、フィリピン、中国の各地の国際フェスティバルに出演。現在、シラク・アンサンブルの音楽監督、韓国フェスティバル・アンサンブルメンバー。延世大学校音楽学部の講師を務める。



西川 智也 (クラリネット)

大阪教育大学教育学部教養学科卒業。東京藝術大学大学院修士課程修了。N響アカデミー修了。クラリネットを和田尚裕、青山秀直、山本正治の各氏に師事したほか、マスタークラス等で多くの演奏家に学ぶ。第9回東京音楽コンクール木管部門第1位、第24回日本木管コンクールクラリネット部門第1位、第23回宝塚ベガ音楽コンクール木管部門第2位および会場審査員特別賞受賞。梅田俊明指揮日本フィルハーモニー交響楽団、円光寺雅彦指揮東京フィルハーモニー交響楽団と協奏曲を共演。オーケストラおよび室内楽奏者として小澤征爾音楽塾、木曾音楽祭、東京・春・音楽祭、ラヴェンナ音楽祭などに出演。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。現在、群馬交響楽団クラリネット第1奏者。

(往信の宛名)

(返信の文面)

往信	〒641-0051 和歌山県立図書館 文化情報センター 12月3日、講演会演奏会係 宛	この面は、記入不要です。 後日、抽選結果をお知らせします。
----	---	----------------------------------

(返信の宛名)

(往信の文面)

返信	〒(申込者様の郵便番号) 申込者の方の氏名 申込者様の住所 様	1 希望者の氏名(フリガナ) (1枚で2名迄申込みます) ① _____ ② _____ 2 代表者の電話番号 3 演奏会の日時(確認用) H29年12月3日(日) 14時 開始 4 特記事項があれば ご記入ください。
----	--	--